



新生児から使える
360度回転式 ISOFIXチャイルドシート

バンビーノ360 Fix Air

取扱説明書 (幌付きモデル/幌なしモデル共通)

大切に保管してください

ISOFIX専用



B1,D

⚠ シートベルトでの
取り付けはできません

360°
回転



保証書 裏表紙添付

グループ0+
新生児～体重13kg
ベビーモード
(後ろ向き)
サイズ等級:D

グループ1
体重9～18kg
チャイルドモード
(前向き)
サイズ等級:B1



- 本製品はECE/UN法規第14条で承認されたISOFIX取付金具(アンカー)を装備した車輛でご使用いただけます。
- 本製品はECE/UN法規第44条/04条で認可を受けたセミユニバーサル(準汎用)タイプのチャイルドシートです。
- 必ず車の取扱説明書と車種別適合表をご確認のうえ、取り付け可能な座席でご使用ください。

カテゴリー

Semi Universal Group0+/1

対象体重

新生児～18kgまで

※製品の仕様は予告なく変更することがあります。ご了承ください。

このたびは本製品をご購入いただきありがとうございます。ご使用になる前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ正しくご使用ください。取扱説明書は、ご使用になる方がいつでもご覧になれるように取扱説明書収納部(P6参照)に大切に保管してください。

重要! お子さまをけがや死に至る危険から守るため、この説明書の指示には必ず従ってください。

本製品は、交通事故などの場合に、お子さまの傷害を軽減することを目的としており、必ずしもお子さまをけがや死から守ると保証できるわけではありません。

本書で示す注意事項は、安全に関する重大な内容を記載しています。「危険」「警告」「注意」の表示は、危害や損害の切迫度・大きさで区分しており、その意味は次のようになっています。

 危険	この表示の欄は、「死亡や重傷などを負う危険が切迫して想定される」内容です。
 警告	この表示の欄は、「死亡や重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害や物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

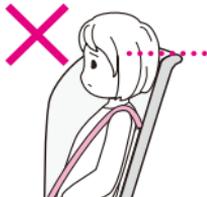
もくじ

●お使いになる前に	
△ご使用いただけるお子さまの条件	2
△取り付けられない座席	3
△危険事項	4
△警告事項	4
△注意事項	4
●ご使用方法	
各部の名称	5
肩ハーネスの高さ調節	7
リクライニングの調節	9
幌の取り付けと使い方 幌付きモデルの場合	10
車への取り付け方法	12
△取り付け完了チェック	14
車からの取り外し	14
ベビーモード ⇄ チャイルドモード の切り替え	15
・グループ0+ 体重:新生児~13kgの場合 ベビーモード	15
・グループ1 体重:9~18kgの場合 チャイルドモード	16
△モード切り替え完了チェック	17
お子さまの乗せ方・降ろし方	18
●お手入れについて	
各パーツの取り外し	20
お手入れ方法	22
●その他の注意事項	22

安全のため必ずお守りください

△ ご使用いただけるお子さまの条件

本製品はご使用いただけるお子さまの体重条件と、お子さまの体格の適用条件が定められています。下記の条件をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。

体 重	新生児～7kgまで	7kg～13kgまで	9kg～18kgまで
回転シート の向き	後向き 	後向き 	前向き 
回転シートは、走行中 横向きで使用しないでください。			
乳児用 ヘッドパッド	○ 使用します	○ 使用します	✕ 使用しません
乳児用 サポート クッション	○ 使用します 赤ちゃんが窮屈になりましたら乳児用サポートクッションからウレタンクッションを取り出してご使用ください。 →P20参照	○ 使用します 乳児用座面クッションは、首がすわり、一人座りできるようになったら取り外してご使用ください。	✕ 使用しません
●後頭部が、本製品のヘッドレストからはみ出ず、かつ大人に支えられなくても、自分でまっすぐ座れるお子さま。	 		

お使いになる前に



警告

本製品は、上に示したすべての条件を満たしたお子さまにのみご使用いただけます。大変危険ですから、一つでも条件を満たさないお子さまには、絶対に使用しないでください。

⚠️ 取り付けられない座席

本製品はISOFIX取付装置を装備した座席にのみ取り付けられます。以下の取り付けられない座席の条件の一つでもあてはまる場合はご使用いただけません。

お使いになる前に

大変危険ですから、3点式シートベルトのみの座席では絶対に使用しないでください。

本製品は必ずISOFIX取付装置を装備した座席に取り付けてください。



警告



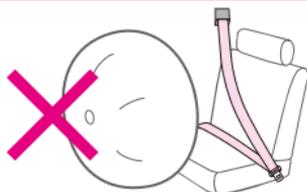
ロアアンカレッジ
(ISOFIX取付金具)



ISOFIX取付装置を装備した座席でも、下記の座席の場合は取り付けられません。

●フロントエアバッグを装着した座席。

※サイドエアバッグのみの座席の場合は、取り付けられます。

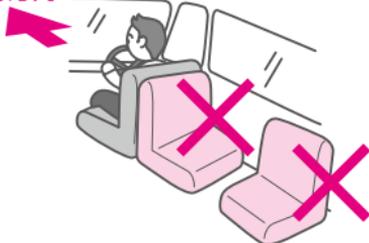


●座席の形状やシートベルト装着の形状・位置が、本製品の取り付けに干渉し、正しく取り付けられない座席。

※他の座席で取り付けられるかお試しください。

●進行方向に対して後向きの座席、または横向きの座席。

進行方向



警告

必ず進行方向に対して前向きの座席に取り付けてください。

進行方向



安全のため必ずお守りください



危険

取り扱いを誤ると、死亡や重症などを負う危険が切迫して想定されます。

- 使用条件に合致しないお子さまには絶対に使用しないでください。
- ISOFIX取付装置を装備した座席以外では絶対に使用しないでください。
- 進行方向に対して前向きでない座席では絶対に使用しないでください。
- フロントエアバッグが装備された座席では使用しないでください。
- 事故等のダメージを受けている場合がありますので、履歴の不明な中古品の使用はおやめください。
- 進行方向に対して前向きでチャイルドシートを使用する場合、チャイルドシートのリクライニングを最も倒した状態では決して使用しないでください。



警告

取り扱いを誤ると、死亡や重症などを負う可能性が想定されます。

- 取扱説明書の説明に従い、必ず大人の方が取り付けてください。
- ご使用前に毎回必ず、正しく取り付けられているか確認してください。
- 衝突事故や落下させたなど、一度でも強い衝撃を受けた場合は、使用を中止してください。外見上破損が見られなくてもダメージを受けていることが考えられます。
- 本製品が破損もしくは部品が不足した場合、本製品のハーネスベルト、もしくは車のISOFIX取付装置が劣化・摩耗・破損している場合は絶対に使用しないでください。
- 必ず車のISOFIX取付装置で固定し、ひもやシートベルトなどで固定しないでください。
- 本製品をお子さまが使用していない場合でも、必ず座席に取り付けた状態にしておいてください。他の荷物と同様、衝突や急ブレーキをかけた時など大変危険です。
- お子さまを車内に一人で放置しないでください。
- お子さまのために長時間の連続使用はお避けください。1～2時間を目安に休憩されることをお勧めいたします。



注意

取り扱いを誤ると、傷害や物的損害が発生するおそれがあります。

- 必ず保護者のもとで使用し、使用中もお子さまの安全には十分ご注意ください。
- シートカバー・肩パッド・股パッド・クッション材は、絶対に取り外した状態で使用しないでください。
- 直射日光があたる場所では、本製品の金属部が大変熱くなりやけどのおそれがあります。変形や破損の原因にもなりますので、カバーをかけるなどの保護をしてください。
- 危険ですのでチャイルドシートにアクセサリーなどを取り付けたり、分解・改造を行ったりしないでください。
- 本製品に貼られているラベルや認証番号を取り外さないでください。重要事項が表記されています。
- 本製品が、車のドアなどにはさまったり、干渉したりしていないか、ご確認ください。
- 後部座席が折りたたみ式の場合、後部座席を着座できる状態に固定してください。
- 接続箇所、調節装置には特に注意を払い、ハーネスベルトの縫い目や摩耗など定期的にご確認ください。
- 開梱したあと、ただちに箱や袋をお子さまの手の届かないところに保管、または廃棄してください。
- 本製品を使用された際、車の座席に本製品の跡や擦り傷が付くことがあります。あらかじめご了承ください。

各部の名称

ヘッドレスト・肩ハーネス
高さ調節ボタン

乳児用ヘッドパッド
取り外しホール

ヘッドレスト

背もたれ・座面カバー

乳児用ヘッドパッド

肩パッド

乳児用サポートクッション

バックル
タンクプレート
腰ハーネス

肩ハーネス

バックルホルダー

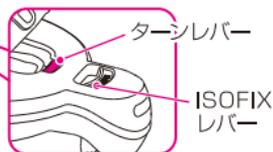
ロック
解除ボタン
股ハーネス

アジャスターボタン
(フラップの下にあります)

ハーネスベルト
長さ調節ストラップ



リクライニング
レバー
(シートの下に
あります)



ターシレバー

ISOFIX
レバー

サポートレッグインジケータ

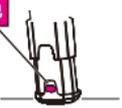
サポートレッグインジケータの色と状態

緑色



【接地状態】

赤色



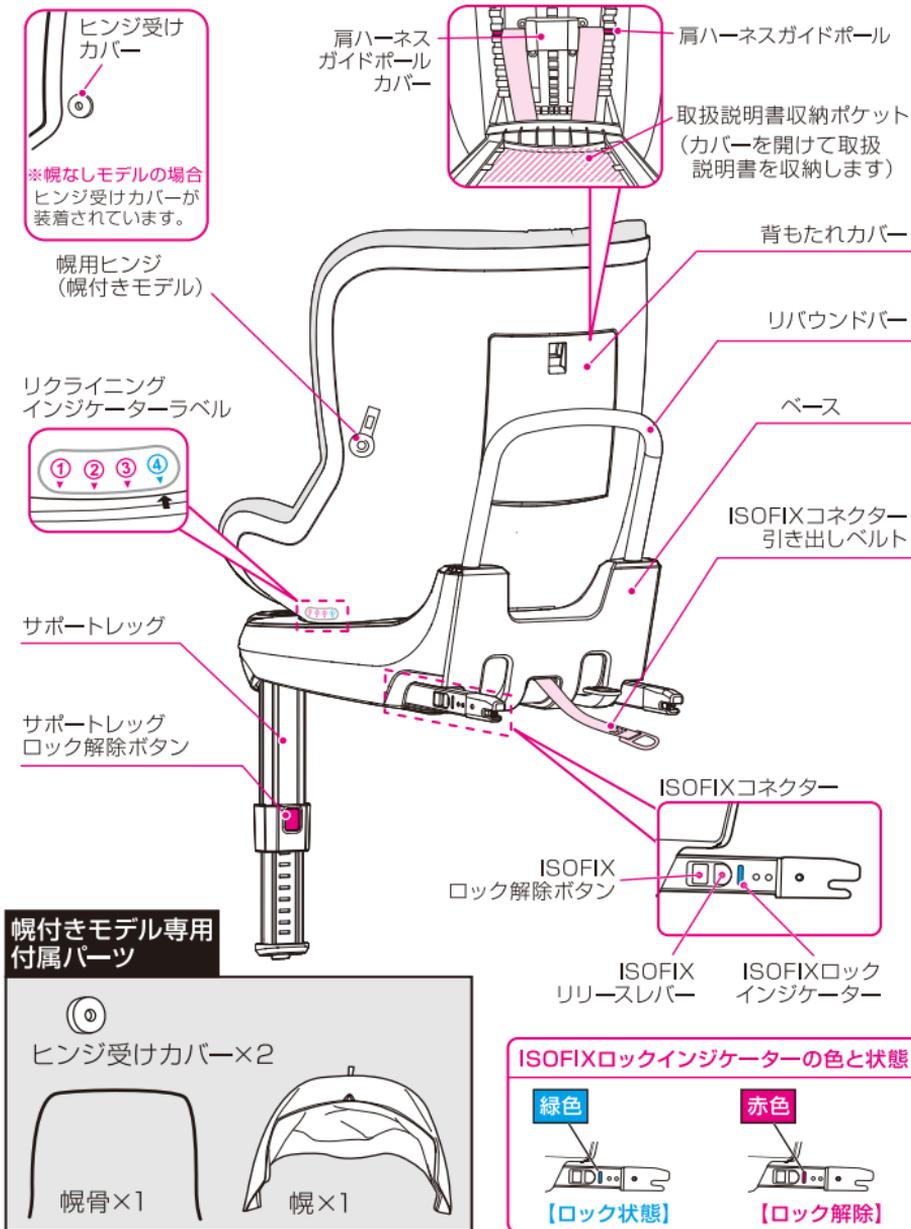
【非接地状態】

付属パーツ



ガイドキャップ×2

各部の名称



肩ハーネスの高さ調節

- 肩ハーネスはヘッドレストと連動して上下に動きます。
- 車に装着する前に、お子さまの身体に合わせて肩ハーネスの高さを調節してください。成長にともない調節が必要です。
- 肩ハーネスの高さは7段階に調節できます。必ず体格に合った高さで調節してください。

適切な肩ハーネスの高さ

注意

ベビーモード：新生児～13kg

肩ハーネスの高さは、お子さまの肩と同じか、やや低い位置に調節してください。

高い ×



チャイルドモード：9kg～18kg

肩ハーネスの高さは、お子さまの肩と同じか、やや高い位置に調節してください。

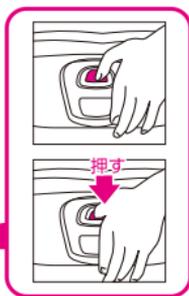
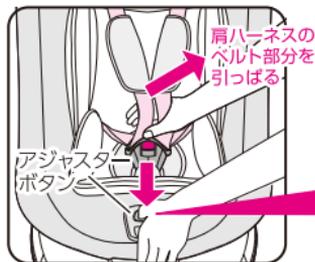
低い ×



- お子さまの肩の高さが一番上のベルトスロットの位置より高い場合、もしくはお子さまの体重が18kg以上の場合、こちらのチャイルドシートは使用しないでください。

肩ハーネスの高さ調節

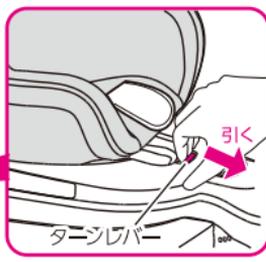
1 肩ハーネスを引き出す



アジャスターボタンを強く押し込みながら、肩ハーネスを引き出しゆるめます。
※肩パッドを持って引っ張らないでください。破損の原因となります。
必ず肩ハーネスのベルト部分を持って引っ張ってください。

※拡大図は、フラップをめくった状態のイラストです。

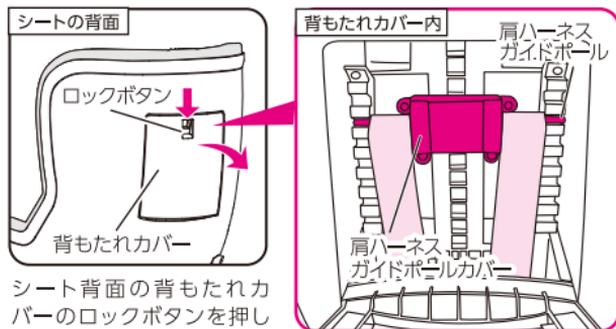
2 シートを回転させる



図のようにターンレバーを引きながら、シートを横または後ろ向きに回転させます。

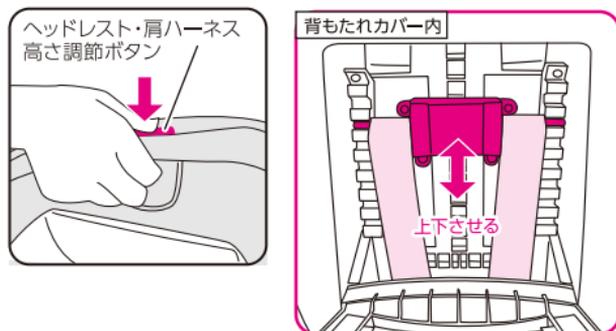
肩ハーネスの高さ調節

3 背もたれカバーを開く



シート背面の背もたれカバーのロックボタンを押しながら開きます。

4 ヘッドレストを上下させて肩ハーネスの高さを調節する



ヘッドレストの上にあるヘッドレスト・肩ハーネス高さ調節ボタンを押しながら肩ハーネスガイドポールカバーを上下に移動し、お子さまの体格に適切な肩ハーネスの高さに調節してください。

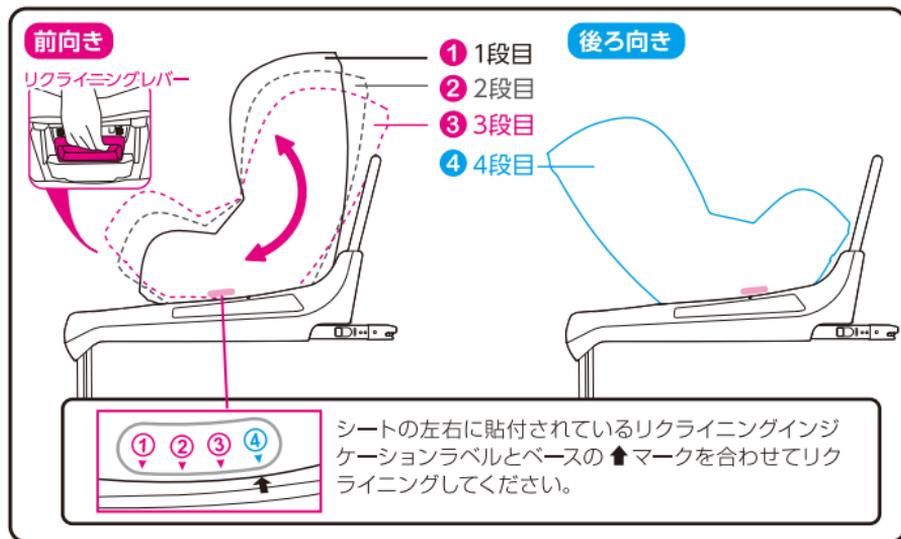
※肩ハーネスガイドポールが左右同じ高さの溝にはまっていることを確認してください。

5 背もたれカバーを閉じる

シート背面の背もたれカバーのロックボタンを押しながら閉じてください。

リクライニングの調節

リクライニングレバーを引きながらお子さまの体重に合わせて調節し、シートが確実にロックされていることを確認してください。



正しいリクライニングポジションとシートの向き

	お子さまの体重・チャイルドシートの向き	
リクライニングポジション	13kg未満 後ろ向き	9~18kg 前向き
① 1段目	×	○
② 2段目	×	○
③ 3段目	×	○
④ 4段目 (最も倒した状態)	○	×



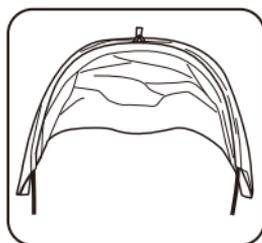
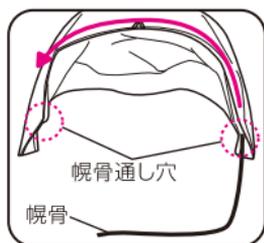
警告

- お子さまの体重に合ったリクライニングポジション・シートの向きでご使用ください。
正しいポジションで使用しないと事故の際に重大な傷害を受けるおそれがあります。
- リクライニングがロックされ動かないことを必ず確認してください。正しくロックされていないと事故の際に重大な傷害を受けるおそれがあります。

幌なしモデルの場合、ヒンジ受けカバーを外さずにご使用ください。

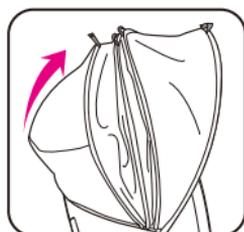
幌の取り付けと使い方（幌付きモデルの場合）

1 幌の準備



幌を広げ、前面にある幌骨通し穴に幌骨を通し、反対側の穴から出します。

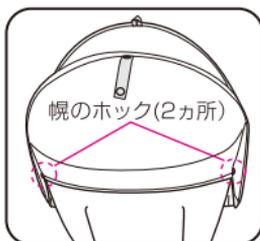
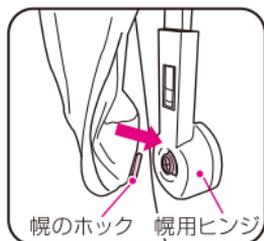
2 幌の取り付け



幌を後ろ側からかぶせます。幌骨の先端を、左右の幌用ヒンジにしっかりロックされるまで差し込みます。

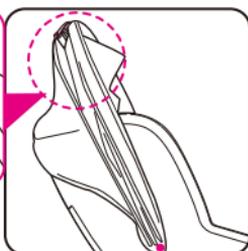
ご使用方法

3 幌の固定



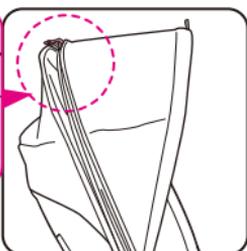
幌のホックを左右の幌用ヒンジのホックに留めます。幌の形を整え、図のように後ろ側にある2箇所のホックを本体のホックに留めて固定します。

幌の使い方 幌は日差しに合わせて、4段階角度調節ができます。



1段目

角度調節ストラップを1・2・3段目のループに通し、スナップ



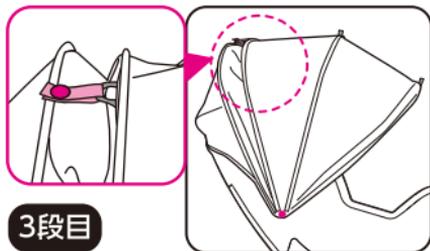
2段目

角度調節ストラップを2・3段目のループに通し、スナップボタンで留めます。

次ページへ

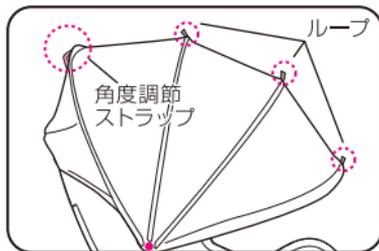
幌の取り付けと使い方（幌付きモデルの場合）

幌の使い方（つづき）



3段階目

角度調節ストラップを3段階目のループに通し、スナップボタンで留めます。

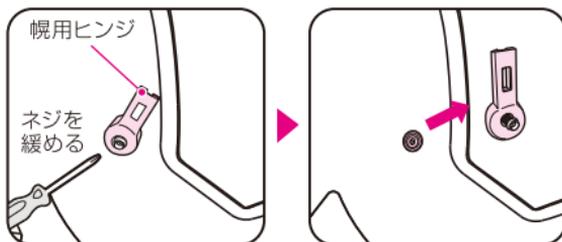


4段階目

幌を全開まで開いた状態。角度調節ストラップは使用しません。

幌用ヒンジの取り外し **プラスドライバーが必要です。別途ご用意ください。**

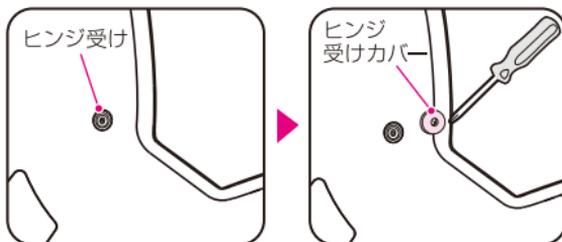
1 幌用ヒンジの取り外し



本体の側面左右にある幌用ヒンジのネジをプラスドライバーで緩め、ヒンジを取り外します。

※取り外した幌用ヒンジは再度幌を取り付ける際に使用しますので、大切に保管してください。

2 ヒンジ受けカバーの取り付け



ヒンジ受けカバーをヒンジ受けに取り付け、プラスドライバーでネジを締めて固定します。

注意

- お子様の体重が15kgを超えた場合は、幌を取り外してください。
- 幌をたたむ際、幌骨をチャイルドシートにかけないでください。高温下での車内では、幌骨が変形する場合があります。

車への取り付け方法

1 取り付ける座席の選定



車のISOFIX取付金具が装備されている座席を確認し、チャイルドシートを取り付ける座席を決めてください。

- ※ISOFIX取付金具が装備されている場所がわからない場合は、車の取扱説明書でご確認ください。
- ※3点式シートベルトでは取り付けできません。

2 ガイドキャップの取り付け



車のISOFIX取付金具は、背もたれと座面との間に装備されています。

取付金具が奥に装備されている場合は、あらかじめ付属品のガイドキャップをISOFIX取付金具に取り付けておくと、ISOFIXコネクターの接続がしやすくなります。

- ※車のISOFIX取付金具が、座席の奥に装備されている場合のみガイドキャップを取り付けてください。
- ※取付金具が見える場所に装備されている場合は、取り付け不要です。

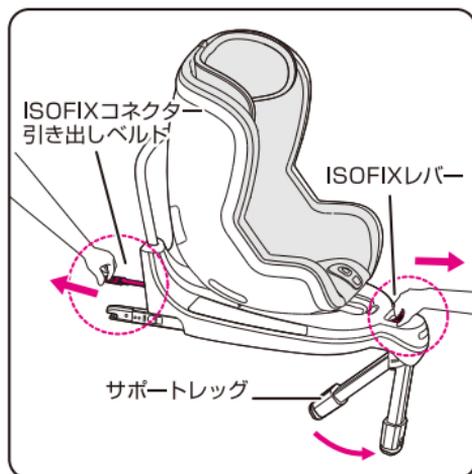
3 ISOFIXコネクターを引き出す

ISOFIXレバーを引きながら、ベースの背面側からISOFIXコネクター引き出しベルトを引っ張り、ISOFIXコネクターをすべて引き出します。

- ※ISOFIXコネクターを引き出す際に金属音がしますが、異常ではありません。

4 サポートレッグを引き出す

図のようにサポートレッグを手前に引きだします。

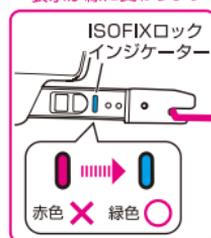


車への取り付け方法

5 ISOFIXコネクターの接続



正しくロックされると
表示が緑に変わります



①チャイルドシートを車の進行方向前向きに設置してください。

②ISOFIXコネクターを車のISOFIX取付金具の位置に合わせ、両手で軽く押し込みISOFIXコネクターをロックします。ISOFIXコネクターが正しくロックされると図のようにインジケーターの表示が赤色から緑色に変わります。

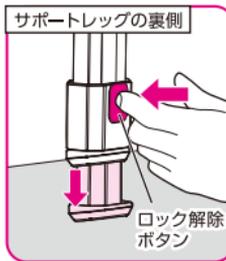
6 リバウンドバーを座席の背もたれに密着させる



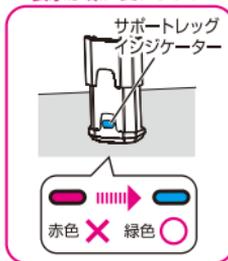
①ISOFIXレバーを手前に引きながらベースを少し押し、ISOFIXコネクターのロックを解除します。

②リバウンドバーが座席の背もたれに密着するようにチャイルドシートを両手で強く押し込み、ロックします。
※取り付け後は、必ずインジケーターの表示が完全に緑色であることをご確認ください。

6 サポートレッグを床に接地させる



正しく床に接地されると
表示が緑に変わります



サポートレッグ裏側のロック解除ボタンを押しながらサポートレッグを床に接地するまで伸ばしてください。

正しく床に接地されるとインジケーターが赤から緑に変わります。

※取り付け後は、必ずインジケーターの表示が完全に緑色であることをご確認ください。

車への取り付け方法

▲ 取り付けの完了チェック ▲

※必ず、お子さまを乗せる前に正しく取り付けられているか点検してください。

取り付け完了のチェック項目	✓
左右のISOFIXコネクターがISOFIX取り付け金具に接続されていますか？	
左右のISOFIXロックインジケーターが緑色になっていますか？	
サポートレッグは正しく引き出されていますか？	
サポートレッグのインジケーターが緑色になっていますか？	
リバウンドバーが車の座席の背もたれと接触していますか？	

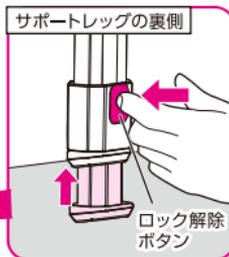


警告

必ず装着前に点検を行ってください。問題があればもう一度取り付けをやり直し、正しく取り付けてからお子さまに装着してください。

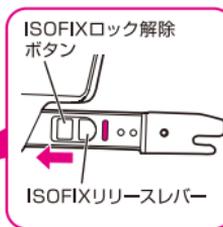
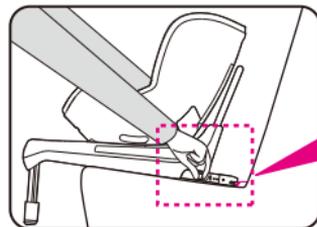
車からの取り外し

1 サポートレッグを収納する



サポートレッグ裏側のロック解除ボタンを押しながら、伸ばしたサポートレッグをすべて収納してください。

2 ISOFIXコネクターを外す



ISOFIXロック解除ボタンを押しながらISOFIXリリースレバーを手前に引き、左右のISOFIXコネクターを外します。

3 ISOFIXコネクターを収納する

ISOFIXレバーを引きながらISOFIXコネクターをベースに押し込み、収納します。

※ISOFIXコネクターを収納する際に金属音がしますが、異常ではありません。

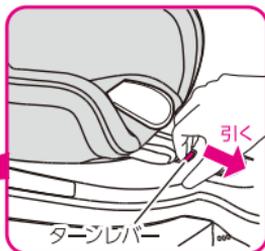
ベビーモード ⇄ チャイルドモード の切り替え

グループ0+ 体重:新生児~13kgの場合

ベビーモード

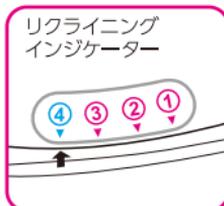
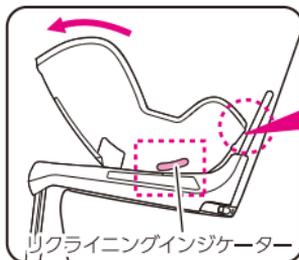
ベビーモードは、チャイルドシートを **後ろ向き** で使用します。

1 シートを回転させる



図のようにターンレバーを手前に引きながらシートを回転させて、後ろ向きにセットします。

2 シートをリクライニングさせる



リクライニングレバーを手前に引きながらシートをリクライニングします。

その際、リクライニングインジケーターラベルの④と本体の▲マークを合わせてください。



必ず装着前に点検を行ってください。

問題があればもう一度モード切り替え取りをやり直し、正しくセットしてからお子さまに装着してください。

赤ちゃんが窮屈になりましたら、乳幼児サポートクッションからウレタンクッションを取り外してご使用ください。

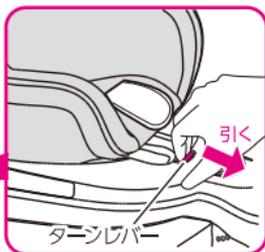
※取り外し方はP20をご参照ください

グループ1 体重:9~18kgの場合

チャイルドモード

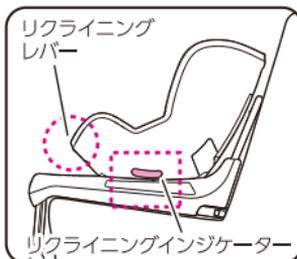
チャイルドモードは、チャイルドシートを 前向き で使用します。

1 シートを回転させて前向きにセットする



図のようにターンレバーを手前に引きながらシートを回転させて、前向きにセットします。

2 シートをリクライニングさせる



①~③の位置にセットしてください。
④の位置は使用しません

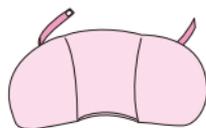
リクライニングレバーを手前に引きながらシートをリクライニングします。
その際、リクライニングインジケーターラベルの①~③とベースの▲マークを合わせてください。

3 クッションを取り外す



乳児用ヘッドレストクッションと、乳児用サポートクッションを取り外してください。

※取り外し方はP20をご参照ください。



乳児用ヘッドレストクッション



乳児用サポートクッション



モード	モード切り替え完了のチェック項目	✓
ベビーモード	シートは後ろ向きにセットされていますか？	
	リクライニングは④の位置にセットされていますか？	
チャイルドモード	シートは前向きにセットされていますか？	
	リクライニングは①～③の位置にセットされていますか？	
	乳児用ヘッドレストクッションと乳児用サポートクッションは取り外していますか？	



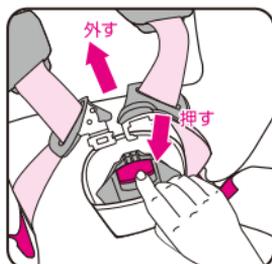
警告

必ず装着前に点検を行ってください。

問題があればもう一度モード切り替え取りをやり直し、正しくセットしてからお子さまに装着してください。

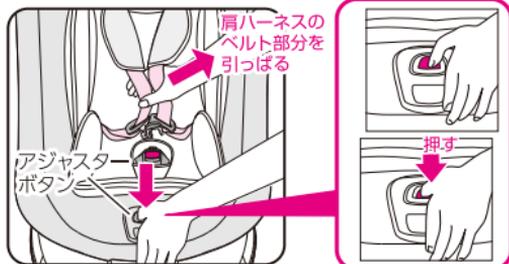
お子さまの乗せ方

1 バックルを外す



バックルのロック解除ボタンを押しながらバックルを外します。

2 左右の肩ハーネスを引き出す



アジャスターボタンを押しながら、肩ハーネスを引き出し、ゆるめます。

※肩パッドを持って引っ張らないでください。破損の原因となります。必ず肩ハーネスのベルト部分を持って引っ張ってください。※拡大図は、フラップをめくった状態のイラストです。

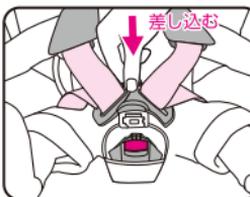
3 お子さまを座らせる



お子さまを背中がシートにピッタリつくようにチャイルドシートに深く座らせ、左右の肩ハーネスに腕を通してください。

お子さまを座らせる際、左右の肩ハーネスのタングをバックルホルダーに掛けると、ベルトが下敷きになりません

4 バックルを留める

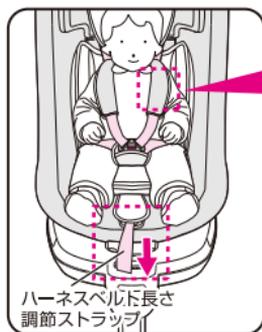


バックルを足の間から引き出し、肩ハーネスの左右のタングプレートを重ね合わせ「カチッ!」と音がするまでしっかり差し込んでください。

※誤使用防止のため、バックルはタングプレートを重ね合わせて差し込まないとロックしない構造になっています。

お子さまの乗せ方

5 肩ハーネスの長さ調節

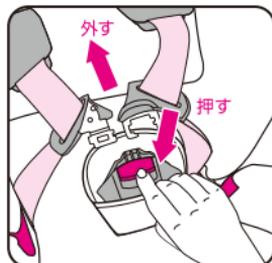


ハーネスベルト長さ調整ストラップを引き、お子さまの身体に合わせて肩ハーネスの長さを調節してください。

※肩ハーネスの締め具合は、指が2~3本入る位が目安です。衣類の厚みによって異なります。

お子さまの降ろし方

1 バックルを外す

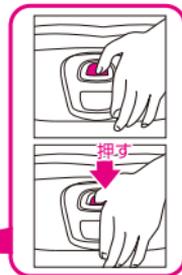


バックルのロック解除ボタンを押し下げて、バックルを外します。

2 お子さまを降ろす



アジャスターボタンを押しながら、左右の肩ハーネスをゆるめてお子さまを降ろしてください。



各パーツの取り外し

シートカバー、肩パッド、股パッド、乳児用ヘッドパッド、乳児用サポートクッションは取り外して手洗ができます。取り外し手順をよくお読みのうえ、お手入れしてください。



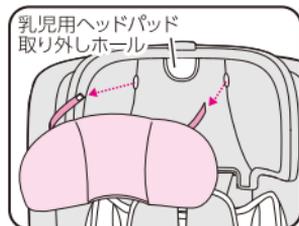
警告 シートカバー・肩パッド・股パッド・クッション材は大事な安全装置です。絶対に取り外した状態で使用しないでください。



注意 各パーツは再度取り付ける必要があります。取り付けは取り外しの手順で行いますので、よくご理解したうえで取り外してください。

乳児用ヘッドパッドと乳児用サポートクッションの取り外し

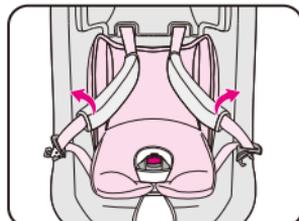
1 乳児用ヘッドパッド



乳児用ヘッドパッドは、乳児用ヘッドレストの内部で面ファスナーにより固定されています。

上部の乳児用ヘッドパッド取り外しホルダーに指を入れ、後ろで固定している面ファスナーを外し、ヘッドパッドを取り外してください。

2 乳児用サポートクッション

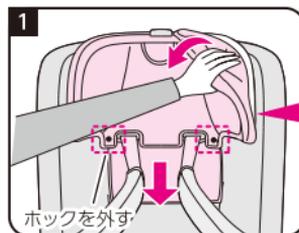


バックルを外し、乳児用サポートクッションを取り外してください。



乳児用サポートクッションの裏面ポケットには、ウレタンクッションが入っています。お子さまが成長し、窮屈になりましたらウレタンクッションを取り出してご使用ください。

シートカバーの取り外し

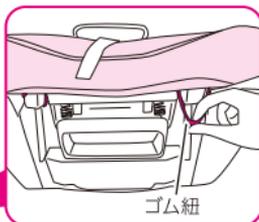
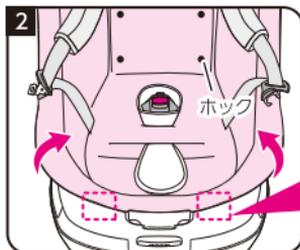


シートカバーは、ヘッドレストカバーと本体カバーの2つのパーツで構成されています。



ヘッドレストの上からヘッドレストカバーをめくり、カバー下部のホック2箇所を外し、下方向に引っ張り取り外してください。

各パーツの取り外し



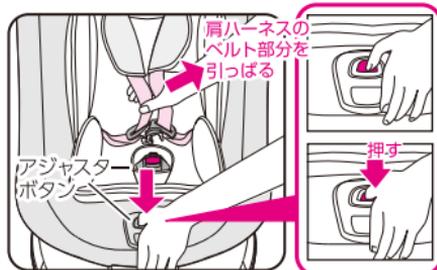
背部4カ所のホックと、座面下部2カ所に留めているゴム紐を外し、チャイルドシート本体プラスチックの溝にはめ込まれている縫製品を引き出し、本体カバーを取り外してください。

取り付けは、逆の手順で行ってください。

シートカバーをチャイルドシート本体プラスチックの溝に入れ込む際は、定規の端やマイナスドライバーなどを使用して押し込んで頂くと作業し易くなります。

肩パッドの取り外し

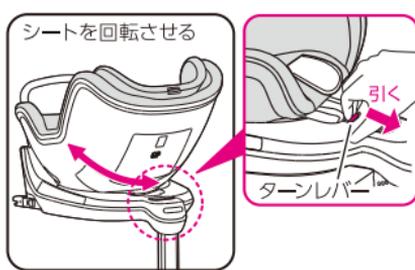
1 肩ハーネスを引き出す



アジャスターボタンを押しながら、左右の肩ハーネスを引き出します。

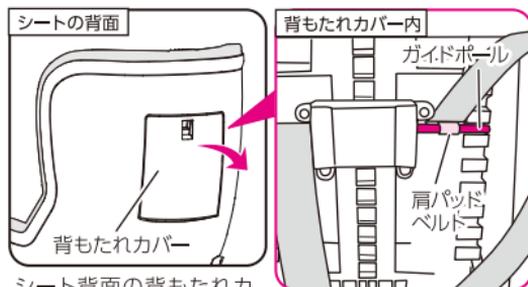
※拡大図はフラップをめくった状態のイラストです。

2 シートを回転させる



図のようにターンレバーを引きながら、シートを横または後ろ向きに回転させます。

3 肩パッドを取り外す



シート背面の背もたれカバーを開きます。

ガイドポールを引っ張りながら、肩ハーネスの裏側に隠れている肩パッドのベルトを抜き取ります。



肩パッドのホックを外し肩ハーネスから取り外します。

各パーツの取り外し

股パッドの取り外し



股パッドは、バックルの方向に引き抜いてください。

お手入れについて

お手入れ方法

チャイルドシートの座席シートカバーは取り外し可能です。
(各パーツの取り外しはP20をご参照ください。)

本体・ハーネスベルト・バックル・タンクプレート・クッション材・幌のお手入れ

- 湿らせたスポンジか布で汚れをふきとり、風通しの良い日陰で自然乾燥させてください。
- 油を差したり、水につけたりしないでください。
また、強力な化学薬品の使用はさけてください。

シートカバー・乳児用ヘッドパッド・肩パッド・股パッド・乳児用座サポートクッションのお手入れ

- 中性洗剤で手洗いし、風通しの良い日陰で自然乾燥させてください。
※タンブラー乾燥は避けてください。



▲ その他の注意事項

気候が暖くなったとき

暖かくなると、チャイルドシートも熱くなります。いつも快適にお使いいただけるよう、次のことを守ってご使用ください。



- 直射日光を避けて駐車するようにし、チャイルドシートを直射日光から守ってください。
- シーツや毛布などでチャイルドシートを覆ってください。
- やけどしないよう、お子さまを乗せる前にチャイルドシートのシートや金属部分が熱くなっていないか、確かめてください。

▲ 日常の安全点検

必ずご使用前に、本製品が車の座席に正しく取り付けられているか必ずご確認ください。



点検を行い、問題があればもう一度取り付けをやり直し、正しく取り付けからご使用ください。

本製品は細心の注意のもとに製造されておりますが、万が一商品に欠陥があった場合は、ただちに使用を中止し当社までご連絡ください。

保証について

- 保証書は(株)日本育児または、販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますので、記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げの日から1年間です。なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

中古市場で購入したものの、もしくは未使用でない譲渡品は、保証対象外になります。

生産物賠償責任保険について

当社は本製品を安心してお使いいただけるように、品質については細心の配慮をいたしております。この取扱説明書に従って正しく取り付け、正しい方法でお使いになったにもかかわらず、製品の欠陥により、怪我を負ったり財物が破損したりした場合は、その損害を補償する為に保険会社と「生産物賠償責任保険」の契約を結んでおります。事故が発生した場合は、ただちに当社までご連絡ください。

●**ご注意:**この制度は傷害などの身体的な損害と財物の破損についてのみ補償するもので、製品の品質について保証するものではありません。

保証書

本製品は当社の厳密な品質検査に合格したものであり、その品質を保証致します。お買い上げ日より1年以内に取扱説明書の注意書にしたがって、正常な使用状況で使用し故障した場合には、下記の保証規定により無償修理いたします。

保証規定

- 1.保証期間はお買い上げ日より1年間です。
- 2.保証規定はお客様が当社、または正規代理店から購入した製品に適用されます。
- 3.修理は当社、またはお買い上げの販売店にて受け付けます。
- 4.修理の際は、必ず保証書をご提示ください。ご提示の無い場合は有料となります。
- 5.保証書にはお買い上げ年月日、お客様の氏名、住所、販売店名のご記入、また購入時のレシートが店舗名のわかるインターネットの購入明細が必要です。それらが無いまたは訂正した場合は無効となります。
- 6.衝突事故など一度でも強い衝撃を受けた製品の修理はできません。
- 7.次のような場合には保証対象外となり、保証期間内でも有料となります。
 - 使用方法の誤り、または乱用による故障
 - 不当な修理、改造、分解掃除等による故障
 - 天災、火災による故障及び損傷
 - 消耗部品及び樹脂部、縫製品の紫外線等による自然劣化・変色は保証対象外です。
- 8.保証対象外の修理品の運賃等、諸掛り費用はお客様にてご負担願います。
- 9.本保証書は再発行致しません。大切に保管してください。
- 10.本保証書は日本国内においてのみ有効です。

品名	バンビーノ 360 フィックス エアー Bambino 360 Fix Air		保証 期間	1年間
お買い上げ日	_____年 _____月 _____日			
お客様	ご住所	〒 _____		
	お名前	_____様		
	電話番号	_____		
販売店	住所	_____		
	店名	_____		
	電話番号	_____		

- ご提供いただいた個人情報は、保証書に基づくアフターサービスのために使用し、その他の目的に使用することはありません。
- 本製品に関するご意見・ご質問がありましたら、当社までお問い合わせください。



輸入発売元

株式会社
日本育児

本 社 〒541-0059 大阪市中央区博労町3-6-1

TEL.06-6251-7420

東京営業所 〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町2-3-6 TEL.03-6231-0926

<http://www.nihonkuji.co.jp>

2020.05-UN